新入生歓迎会

４月７日（金）に新入生歓迎会を行いました。

校長挨拶では、石山校長から、「1 年から３年まで全校生徒がそろったことをうれしく思う。今日は先輩と後輩の出会いの場である。お互いがこの出会いを育ててほしい。２・３年生は目標となる先輩となり、１年生は頼もしい後輩になってほしい。生徒会のことを本校では、「臥龍会」という。臥龍とは、天にも昇る能力があるがじっと横になって寝ている龍のことである。高校時代は、世の中に出る前に力を蓄えている時代である。臥龍の一人として充実した学校生活を送ってほしい」と話がありました。

臥龍会会長からは新入生に向けて、「野生のウサギが村松高校にはあらわれる。冬はサルもいる。先生方は優しく一人一人を大切にしてくれる。進路指導についても心強い。高校生活に不安や心配があると思うが先生や先輩を頼ってほしい。」と話がありました。

続いて、生徒会執行部が紹介され、クラブ紹介、校歌・第一応援歌の紹介もありました。

新入生代表のことばでは、「村松高校の紹介をありがとう。少しずつ新しい生活に慣れていきたい。」と話がありました。